

会 議 録

会 議 の 名 称	弘前市指定管理者選定等審議会
開 催 年 月 日	令和6年9月26日（木）
開 始 ・ 終 了 時 刻	12時55分 から 13時27分まで
開 催 場 所	弘前市役所 市民防災館3階 防災会議室
議 長 等 の 氏 名	奈良 道明
出 席 者	委員 金目 哲郎 委員 鈴木 崇大 委員 櫻庭 麻裕子 委員 堀川 慎一 委員 奈良 道明（会長）
欠 席 者	なし
施設所管部職員の名	<p>（弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター）</p> <p>市民生活部長 佐藤 真紀 市民協働課長 土岐 康之 市民協働課長補佐 齊藤 弘行 市民協働課市民生活係長 対馬 真 市民協働課主査 中畑 まどか 市民協働課主事 齊藤 陽南</p> <p>（岩木山桜林公園）</p> <p>観光部長 神 雅昭 観光課長 早坂 謙丞 観光課長補佐 竹内 良定 観光課主幹兼観光企画係長 谷淵 孝太 観光課総括主査 赤石 直樹</p>

事務局職員の 職 氏 名	<p>管財課長 太田 泰輔 管財課長補佐 大和田 淳 管財課公共施設マネジメント推進室主幹 葛西 宏 管財課公共施設マネジメント推進室主査 金野 人史 管財課公共施設マネジメント推進室主査 工藤 寛明 管財課公共施設マネジメント推進室主査 工藤 早史</p>
会議の議題	<p>案件 1. 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計2施設の指定 管理者候補者の選定について</p>
会議結果	<p>1. 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計2施設の指定 管理者候補者の選定について</p> <p>(1) 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター 高杉地区町会連合会を弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター の指定管理者候補者に選定する。</p> <p>(2) 岩木山桜林公園 一般財団法人岩木振興公社を岩木山桜林公園の指定管理者候 補者に選定する。</p>
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 案件対象施設及び指定管理者候補者選定結果一覧表等（資料1） ・ 指定管理者選定等審議会小委員会委員評価結果一覧及び各委員評価（資料2：参考資料） ・ 指定管理者制度に係る今後のスケジュール（資料3）

会 議 内 容

【以下、質疑等の概要】

(議長)

全体の概要について、事務局の説明を求める。

(事務局)

本日は、弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計2施設の指定管理者候補者の選定についてご審議いただく。

審議する施設は、施設所管課において募集の受付を行い、施設を所管する各部の小委員会にて総合評価方式による評価を行ったもの。

なお、選定方法は全て非公募で募集を行っている。

1. 弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計2施設の指定管理者候補者の選定について

■弘前市北辰学区高杉ふれあいセンター

(議長)

弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターほか計2施設の指定管理者候補者の選定について審議を行う。

会議の進め方は、資料1により募集グループごとに担当部からの説明及び質疑を行い、審議することとする。

それでは、市民生活部から、弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターの選定案について説明をお願いする。

<施設所管部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

1つ確認したい。資料1の5ページ、選定結果一覧表を見ると100点中76.2点で合格点だが、(5)①が50点中31点となっており、この項目だけ若干低い印象を受けるが、低い理由は。また、運営を任せても問題ないと判断した理由は。

(施設所管課)

3人体制でシフトを組んでおり、ギリギリな人数であることを心配する意見があったことから点数が低くなった。その点について指定管理者に確認したところ、増員したい意向はなく、柔軟にシフト調整しながら3人体制で管理することのこと。昨年度、急に1名が長期不在になったが、柔軟に対応した実績もあるため、点数は低い心配はないと考えている。

(委員)

事業計画書では、利用者増加を図る方法として、市のホームページに掲載すると記載しているが、現在の当該施設のページには設置目的や所在地等を掲載するのみで、写真は外観しか掲載されていない。貸部屋の写真や収容人数といったイメージできるものを掲載してほしい。

(委員)

地元密着の施設だが、地元以外の利用者も多いため、そういった情報は必要だろう。私からもお願いしたい。

(委員)

資料1の5ページ、選定結果一覧表の(3)①②はもともと配点の基準も高く、各委員からの評価も高くなっていることを踏まえての質問だが、利用率の増加、サービスの向上に関して、これまでと違う取り組み等はあるか。

(施設所管課)

これまでも地域密着の施設として、職員も地元の人が担っており、アンケート用紙だけではなく職員が直接利用者に声掛けして聞き取りしたニーズ等を踏まえて、サービス向上に繋がる取り組みを進めている。また、これまで指定管理者は自主事業として健康料理教室を行っているが、今後、自主事業の幅を広げる意向であり、今年度フリーマーケットを開催している。そのほか、併設する公民館や出張所利用者にも広く周知し、利用拡大を図る計画だと聞いているので、期待できると考えている。

(委員)

更なる利用促進やサービス向上は難しいと思うが、チャレンジしていると思う。

設置目的で世代間の交流を掲げており、良い取り組みや計画をしているのに、事業計画書の中の自主事業計画書には世代間交流の記載が抜けている。計画書の書き方を考えた方がいいだろう。

(委員)

資料1の8ページ、収支予算に修繕費が毎年7万円と計上されている。施設規模に対して少ないと考えるが、修繕は基本的に市が責任を負うもので、指定管理者は小規模修繕のみか。また7万円では不足はないか。

(施設所管課)

今回の募集から、修繕費7万円を指定管理料に含み積算し、応募者も収支予算に計上するよう変更した。基本的に市が修繕

を行うが時間を要してしまうため、簡易ですぐ対応可能な修繕は指定管理者に行ってもらうためのもの。7万円以上の大きな修繕は市が対応する。

(委員)

緊急を要する、または突発的、小規模な修繕を想定したものと理解した。

(委員)

人員体制について、職員の選定はどのように行っているか。

(施設所管課)

指定管理者が選定している。

(委員)

自薦、他薦を任せているのか。

(施設所管課)

任せている。

(委員)

小委員会において、人員が少ないことに不安があるという意見がある。何かが起こってからでは遅いと思うので、補充体制を考えておくべきと考える。

(議長)

その他ないか。よろしいか。

それでは、弘前市北辰学区高杉ふれあいセンターの指定管理者候補者について、選定案のとおり高杉地区町会連合会に決定することにご異議ないか。

<委員了承>

(議長)

それでは、そのように決定する。

<担当課入れ替え>

■岩木山桜林公園

(議長)

次に、岩木山桜林公園の選定案について説明をお願いします。

<施設所管部 説明>

(議長)

以上の説明について、質問や意見はないか。

(委員)

資料1の11ページ、選定結果一覧表の(3)①②は配点の基準が大きいので確認だが、利用者増加やサービス向上について、新規事業があつてこそ利用者増加やサービス向上に繋がるため、現状維持では変わらないという考えに基き、小委員会委員の中でも意見が割れていると推察した。その上で、新しい提案について市側からリクエストすることは可能かどうか聞きたい。

(施設所管課)

利用者アンケートを毎月とっており、一定の満足度を得ている状態だが、委員の中で意見が割れたのも、満足度はあるものの新しい提案がないことが要因。そこで、アンケートで寄せられた意見に基いて市から指定管理者に対し要望している。具体的には、古い部分の修繕対応に係る要望や、ペット宿泊の要望があり、協議した結果、修繕実施やペット宿泊の実現に繋がっている。

(委員)

事業計画書に、ペット同伴や連泊割引、駅からの送迎等が盛り込まれ、既に色々工夫されている。その上で更に新しい提案をすることは難しいと感じたが、指定管理者の役員、理事には市のリーディングカンパニーが名を連ねているため、もっとチャレンジングな提案も可能ではと感じる。期待したい。

(議長)

その他ないか。よろしいか。

それでは、岩木山桜林公園の指定管理者候補者について、選定案のとおり一般財団法人岩木振興公社に決定することにご異議ないか。

<委員了承>

(議長)

それでは、そのように決定する。

(議長)

審議案件は以上となるが、ほかに何かあれば伺いたい。

<特になし>

(議長)

では、今後の予定について事務局から説明をお願いする。

	<p>＜事務局から今後の予定について説明＞</p> <p>(議長) 質問がないので、これで案件審議を終了する。</p>
その他必要事項	会議は非公開である。